

利用のごあんない

震災文庫はどなたでも自由にご利用になれます。

大切な資料ですので、貸出はできません。
また、一部複写できない資料があります。

公開場所 神戸大学 社会科学系図書館
管理棟3階

開室時間 平日の午前11時～午後5時

休館日

- 毎週、土・日曜日
- 祝日・振替休日
- 夏季一斉休業日
- 年末年始
- その他、社会科学系図書館が臨時に休館する日

お問い合わせ先

神戸大学附属図書館 震災文庫

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1
TEL 078-803-7342 FAX 078-803-7336
shinsai@lib.kobe-u.ac.jp

アクセスマップ

バス利用

「阪神御影」・「JR六甲道」・「阪急六甲」の各駅から、市バス36系統にご乗車のうえ、「神大正門前」でお降りください。図書館までは徒歩約5分です。

徒歩

阪急「六甲」駅より約20～25分
※社会科学系図書館正面入口よりお入り下さい。



震災文庫

(阪神・淡路大震災関係資料文庫)



神戸大学附属図書館

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/eqb/>

震災文庫を利用される皆様へ

1995(平成7)年1月17日の阪神・淡路大震災の発生直後から、被害・救援・復興などに関するさまざまな資料・文献が生み出され、その累積数は膨大なものとなっています。

神戸大学附属図書館では、被災地の中心にある図書館の責務として、災害復興や地震研究・防災対策などに役立てていただけるよう、震災にかかわる資料を広く収集し、1995(平成7)年10月30日に「震災文庫」として公開を始めました。現在に至るまで、多数の皆様のご理解・ご支援により、収集活動を続け、資料の充実、情報発信に努めてまいりました。

これらの資料を貴重な記録としてすべてを保存し、後世に確実に伝えていきたいと考えております。

2009(平成21)年1月16日より、震災文庫と、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター所蔵の図書資料の横断検索が実現し、2012(平成24)年3月に兵庫県立図書館が参加しました。震災



資料の情報収集にどうぞお役立てください。今後も当文庫をご活用くださるよう、お願い申し上げます。

神戸大学附属図書館



所蔵資料について

震災文庫の収集資料は、商業出版物・私費出版物、各種団体・個人による研究報告・調査報告・統計資料・講演会等の記録・レジュメ・チラシ類などの印刷資料のほか、電子資料(CD-ROM等)・ビデオ・録音カセット・マイクロ資料・写真・地図など多岐にわたります。



当初は1,000点余りの公開資料でスタートした震災文庫も、2019(令和元)年12月末現在約60,100点(約36,200タイトル)という大規模なコレクションとなりました。現在でも年間1,000~2,000点の資料を受け入れております。

資料区分	件数 (タイトル数)
図書資料	8,464 (7,418)
雑誌資料	14,023 (3,406)
新聞・広報紙類	23,185 (11,231)
パンフレット類	6,449 (6,277)
一枚もの資料	7,166 (7,159)
写真資料	113 (95)
地図資料	141 (135)
動画資料	325 (270)
音声資料	109 (89)
コンピュータ資料	98 (92)
www	10 (4)

注)雑誌・広報紙類は号単位、写真はコレクション単位
(2019(令和元)年12月末現在)

震災文庫デジタルギャラリー

震災文庫では、来館できない方にも資料を活用していただくため、デジタル化を積極的に行い、公開しています。

デジタル化された資料は、2019(令和元)年12月末現在約5,300点(約4,800タイトル)です。



<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/eqb/dlib/index.html>

震災資料横断検索

震災文庫と、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、兵庫県立図書館の所蔵する資料が一度に検索できます。



<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/eqb/crosssearch.html>

地図からの検索(写真)

膨大な写真資料を地名から検索したり、地点を指定して表示させることができます。



<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/das/jsp/ja/MapSearch.jsp?LANG=JA&DID=ALL&EID=ALL&AID=01>